

(公社) 茨城県臨床検査技師会
平成 28 年度 第 5 回 理事会 議事録

日 時：平成 29 年 3 月 11 日（土） 13 時 00 分～15 時 00 分

場 所：茨城県総合福祉会館 4 階 研修室（A）

出席者：門馬、根本、川崎、大塚、福島、八杉、田中、山本（千）、古屋、五十嵐、赤津、篠崎、新発田、石川（真）、石川（彰）、山本（隆）井出、鈴木（監事）、（敬称略）

欠席者：池澤、本間、舟木、小菌井（監事）（敬称略）

書 記：福島

- 1 定款により理事会成立を宣した。
- 2 会長挨拶
- 3 1) 配布資料等の確認
2) 前回議事録確認
平成 28 年度第 4 回議事録；承認された。
3) 議事録署名人
古屋理事、篠崎理事を指名し承認された。

4 経過報告

1) 日臨技理事会および行動報告（資料 4-1 川崎総務局長）

*日臨技関連

- 12 月 2 日（金）：事務局予算会議
- 12 月 3 日（土）：執行理事会（第 9 回）、予算委員会、予実管理 WG
- 12 月 16 日（金）：事務局会計打合せ、支部長会議（第 2 回）
- 12 月 17 日（土）：理事会（第 5 回）
- 1 月 13 日（金）：報酬等審議委員会、事務局会計打合せ
- 1 月 14 日（土）：執行理事会（第 10 回）
- 1 月 27 日（金）：理事会（第 6 回）、宮島会長活動報告会、賀詞交換会
- 1 月 28 日（土）：全国幹事会
- 2 月 10 日（金）：事務局会計打合せ
- 2 月 11 日（土）：執行理事会（第 11 回）
- 2 月 25 日（土）：予算委員会（第 4 回）
- 3 月 10 日（金）：事務局会計打合せ
- 3 月 11 日（土）：執行理事会（第 12 回）

*別紙「資料 No 7」検体採取講習会修了者内訳を示す：茨城県は受講率 31.2% 372 名（福井県、秋田県に次ぐワースト 3 位）と受講率が極めて低い。

2) 関甲信支部幹事会報告

*支部長連絡会議関連

平成 28 年度支部幹事会（H29 年 2 月 4 日）

1. 平成 28 年度支部学会報告：有料参加者；820 名、非会員；8 名、学生；30 名、出展・ランチョン；250 名、合計 1,080 名。奨励賞 6 名の推薦のつき、全会一致で承認された 首都

圏支部からも異議なく承認された。

2. 平成 29 年度支部学会は、10 月 28・29 日ラフレ埼玉で開催。学会長；津田聡一郎 ポスター作製完了、コンベンション決定、抄録集を作成する報告があった。28 年度奨励賞 6 名は学会意見交換会で表彰する。日臨技企画（渉外 90 分、病棟業務ミニシンポジウム、学生ガイダンス、養成校企画）の依頼が支部長よりあった。奨励賞は選考委員会を組織し、選考する。
3. 平成 30 年度支部学会は群馬県ホテルメトロポリタン高崎・ヤマダ電 LABI1。10 月 27・28 日学会長；林和樹で開催される 開催届を近く提出する。
4. 支部学会の賛助会員等の取り扱いは、1 都 8 県会長会議で討論する。
5. 支部長より、平成 29 年度全国学会は、千葉県幕張メッセで 6 月 17・18 日に開催される 一般演題は 565 演題 支部として全力で支援することを確認し、演題募集が締め切られたので、学会参加を呼びかけるよう依頼された。
6. 支部長より、総会役員について、平成 29 年度は埼玉県が担当 年度内臨時総会等も埼玉県が担当で役員選出 平成 29・30 年度役員推薦委員は、栃木県の羽角安夫氏を推薦した。認知症講習会について、深澤理事より説明された。都道府県助成事業について、全国幹事会での報告を説明した。
7. 支部長より、輸血指定伝達講習会は山梨県担当で開催される 首都圏支部との合同開催を認める要望があった件は、支部長連絡会議で要望した（首都圏の 3 年輪番での負担や、募集人員確保が厳しいため）輸血細胞治療学会との関係で、テクニカルセミナーのあり方そのものを含め調整していくと、日臨技長沢副会長より回答があった旨報告された。
8. 支部研修会については、29 年度は関甲信 8 研修会を担当 開催時期・担当県を神山学術部長が取りまとめて報告する。
9. その他として、実原幹事より e - ラーニングについて各県のアナウンスのお願いがあった。
10. 群馬県法人化 30 周年記念式典を 7 月 15 日メトロポリタン高崎で開催される。各県より会長・副会長の 2 名出席をお願いされた。
11. 支部長より、30 年度は理事・幹事の変更があるので、事前の準備をお願いされた。会長推薦を含め、県のバランスも考慮して推薦したい。
12. 平成 29 年度輸血伝達講習の担当は山梨県。

<継続検討事項>

1. 平成 29 年度研修会開催期日・担当県について
 2. 学会参加費の賛助会員・非会員等につき学会細則の見直しを要望する
- 3) 1 都 8 県会長会議関連
- 1) 平成 28 年度関甲信支部医学検査学会についての報告（山梨県）
有料参加者；820 名、非会員；8 名、学生；30 名、出展・ランチョン；250 名、合計 1,080 名
 - 2) 平成 29 年度人材育成研修会の開催県について
担当：神奈川県（横浜か川崎で、場所選定中）
- 4) 総務局報告
- 1) 日臨技および関甲信支部関連
 - ①平成 29 年新春賀詞交換会の案内（11/18）
日臨技情勢報告会並びに全国幹事連絡会議の開催について（お知らせ）

- ➡三役展開済み
- ②臨床衛生検査業務功労者の厚生労働大臣表彰実施について（依頼）（11/18）
- ➡三役展開、表彰推薦委員会へ展開
- ③第 66 回日本医学検査学会一般演題座長候補者推薦について（依頼）（11/21）
- ➡学術部長へ
- ④検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講の促進について（発送内容の確認）（11/25）
- 現在、全国 9 ブロックで開催し、約 3 万人が受講を終えた。
しかし、当会会員 59,000 人の受講率は未だ 50%未満である。
本講習会は臨床検査技師への国家資格の一部追加であり、
すべての臨床検査技師が受講する事を目的に事業を展開している。
- ➡日臨技会員 20 名以上在籍かつ修了率が 50%以下の病院施設へ
施設長及び各検査部門（部、科、室）技師長に向けて
受講促進のお願い文章を発送予定（日臨技事務局より）
- ⑤平成 28 年度「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」
助成金の送金について（通知）11 月 30 日付け（12/1）
- 固定額 200,000 円+受講者比例額 25,000 円（1,000 円×受講者数）
- ➡送金合計=225,000 円を確認済み
- ⑥ 第 66 回日本医学検査学会の一般演題登録延長のお知らせ（12/22）
- 演題募集期間を 2017 年 1 月 11 日（水）までに延長（12/27 現在 456 演題）
第 66 回日本医学検査学会 実行委員長 中山 茂より
- ➡理事メール展開
- ⑦「日臨技医療政策企画 病棟業務課題解決実践講習会」のご案内と参加のお願い
日臨技情勢報告会並びに国会見学の開催時間変更について（通知）（12/26）
- ➡門馬会長・池澤副会長出席（1/27）
- ⑨平成 29 年度年会費の事務手続き等について（お願い）（1/6）
- 平成 29 年度年会費は、平成 29 年 2 月 27 日（月）に口座振替予定
茨臨技の『入会』『退会』の処理及び確認済みの処理は 1 月 31 日までに行う
平成 29 年度から新入会・再入会の入金方法にクレジット決済を追加する。
日臨技の入会専用ページ』にリンクをはって下さい。
- ➡事務局へメール展開、IT 部会に連絡済
- ⑩日臨技 DVT 検診マニュアルが茨臨技に贈呈された（10 部）（1/6）
- 東北・熊本支援で実施した会員の協力のもとに、災害対策 WG にて作製
- ➡事務所に保管（各施設に貸出し可能です）
- ⑪「日臨技医療政策企画 病棟業務に必要な能力開発実践研修会（1/10）
内容：～多職種連携のために臨床検査技師が知るべきこと～」のご案内と広報のお願い
- ➡施設連絡責任者宛にメール展開済み
- ⑫病棟業務実施施設調査のお願いについて（1/31） 病棟業務推進施設連絡協議会
- ➡3/1 定期便にて各施設へ郵送済み、同時に連絡責任者宛てにメール展開済み
- ⑬第 66 回日本医学検査学会 アンケート調査へのご協力のお願い（2/6）

女性技師のキャリアアップ・スキルアップに関するアンケート

学会事務局より

➡門馬会長、池澤副会長、石川理事に依頼済み

2) 他団体関連

- ①医療従事者に係る叙勲・褒章等候補者情報の提供及び既存情報の更新について
(依頼) (11/24) ; 茨城県保健福祉部医療対策課 谷村

➡三役展開済み

- ②「介護予防フェスティバル in 北茨城」開催について (ご依頼) (11/24)
(公社) 茨城県理学療法士会より

- ③人権啓発ポスターの掲示について(依頼) (11/29)
県福祉指導課人権施策推進室より

- ④献血へのご協力について (11/29)
日時;平成 29 年 1 月 27 日(金) 9 時 30 分～11 時 30 分
会場;総合福祉会館 ロータリー

- ⑤明日の茨城づくり新春の集い実行委員会
日時:平成 29 年 1 月 11 日(水)12:00～14:00
場所:水戸プラザホテル
出席者:門馬

- ⑥一般社団法人茨城県医師会 新年賀詞交歓会
日時:平成 29 年 1 月 13 日(金)18:30～20:00
場所:水戸プラザホテル
出席者:門馬

- ⑦公益社団法人栄養士会 法人設立三十周年記念講演会・祝賀会
日時:平成 29 年 1 月 14 日(土)13:30～19:00
場所:ホテルレイクビュー水戸
出席者:門馬

- ⑧ Comsep 平成 28 年度外部評価委員会
日時:平成 29 年 3 月 18 日(土)15:00～
場所:筑波大学医学 4 B 1 0 4 会議室
出席予定:門馬

- ⑨ 一般社団法人茨城県病院協会 病院職員表彰式
日時:平成 29 年 3 月 28 日(火)18:00～20:00
場所:水戸京成ホテル
出席予定者:門馬

- ⑩平成 29 年度 第 52 回 「小島三郎記念技術賞」 ・
第 36 回 「福見秀雄賞」 推薦依頼について (12/8)
公益財団法人 黒住医学研究振興財団より推薦依頼の文章が届く
➡表彰者推薦委員会へ通知、三役展開
今年度は該当者なし。

- ⑪平成 28 年度茨城県合同輸血療法委員会総会の後援について（依頼）（12/9）
 ➡承諾済み
- ⑫東京都がん検診センター細胞検査士養成所第 39 期生の募集について（案内）（12/9）
 ➡施設連絡責任者にメール展開済み
- ⑬全労済より「共通報告基準（CRS）」制度の導入に伴う今後の実務対応について（12/9）
 2017 年 1 月より、新規加入時等に組合員から税務当局に提出する必要情報を取得し、
 本人確認する事が求められる。
- ⑭平成 28 年度県民健康づくり表彰式（12/13）
 ➡池澤副会長が出席
- ⑮公明党「新春の集い」ご案内（12/15）
 ➡欠席で連絡済
- ⑯平成 28 年度健康づくり推進事業功労者表彰受賞者の決定通知（12/28）
 ➡受賞者；知事賞：根本誠一、保健福祉部長賞：古屋 周一郎
 表彰式；平成 29 年 2 月 14 日（火）
 出欠有無；1 月 12 日（木）までに担当者へ Fax
 保健福祉部医療対策課 谷村
- ⑰平成 28 年度茨城県合同輸血療法委員会総会の開催について（案内）（1/17）
 日時；2 月 25 日（土）開催
 会場；土浦市 県南生涯学習センターにて
- ⑱第 26 回茨城がん学会の開催について（1/17）
 日時；2 月 19 日（日）開催
 会場；水戸市 茨城県メディカルセンターにて
- ⑲国際結核セミナー・全国結核対策推進会議のご案内（1/30）
 （公財）結核予防会 結核研究所
 ➡施設連絡責任者へメール展開済み
- ⑳平成 28 年度ゆうパックによる検体送付のための更新者研修会の開催について（2/8）
 茨城県保健福祉部長より
 ➡施設連絡責任者へメール展開済み
- ㉑「第 69 回保健文化賞」候補者の推薦について（依頼）（2/14）
 茨城県保健福祉部医療対策課長より
 ➡表彰推薦委員会へ展開
 技師会主導の企画において対象となる団体・個人の該当者なし
 ➡対象者なしにて連絡済
- ㉒第 8 回 市民公開講演 共催のお願い（2/23）
 テーマ：認知症を知ろう -交通安全の為に-
 つくば臨床検査教育・研究センターより
 ➡承認済み
- 3) 総務局業務報告
- ① 臨床検査フェアポスター・チラシお見積（11/21）

- ➡公益事業活動責任者へメール展開
- ➡事務局確認済み
- ②いばらき臨床検査フェア&全国検査と健康展
in ibaraki ポスター・チラシ納品について
 - ➡11/22 事務所に納品（代金 87,480 円）
- ③平成 29 年度いばらき自民党重要政策大綱並びに各種団体要望書の送付について
自民党茨城県支部から届く（12/26）
 - ➡冊子（2 冊）は事務所に保管
- ④2017 年度 茨臨技 『収支予算編成会議』の通知（12/26）
1 月 14 日（土） 第 5 回検査フェア 同会場にて 10 時～
 - ➡参加の有無は、総務局に連絡
- 4) 総務局・三役間等確認事項
 - ①臨床検査フェア（検査と健康展）の広報について（11/30）
臨床検査フェアのチラシを、新聞折込にて 1 月 7 日配布することを決定
新聞店と配布部数は、
読売センター学園南部店 3800 部（戸）
読売センター学園東部店 2200 部（戸）
値段は、19,800 円（6000 枚×3.3 円）プラス消費税で、計 21,384 円
 - ②第 11 回茨城県央・県北感染症治療研究会について
開催のお知らせと日臨技生涯教育の点数付与の申請
➡共催承諾の確認ができ次第登録する
 - ③他団体主催研修会への生涯教育点数付与の件
第 11 回茨城県央・県北感染症治療研究会について（1/16）
開催のお知らせと日臨技生涯教育の点数付与の申請
（茨臨技の共催・協賛がある他団体主催の研修会）
日臨技助成金申請：しない
生涯教育点数 : つける
生涯教育登録料 : なし
茨臨技へ収支計上：しない
 - ④東洋羽毛工業株式会社(賛助会員) 茨城営業所より
いばらき臨床検査フェア&「全国検査と健康展」に出展申込み
➡今回、賛助会員に出展案内を出していないため、出展料は請求しない
 - ⑤臨床検査フォーラム開催について（12/27）
テーマ：POCT に関する最近の動向について、
桑 克彦先生（産業技術総合研究所、元筑波大学准教授）の講演に決定
桑先生と会場の都合により 2 月 19 日（日）午後 総合福祉会館 大研修室
にて開催 会員参加者；42 名・賛助会員 3 名、一般参加者；4 名
 - ⑥臨床検査技師のための認知症対応力向上講習会事業について（ご案内）（1/10）
実施要領は、検査説明・相談の出来る検査技師育成事業と同様

企画担当者育成のための講習会 A・・・全額日臨技負担
都道府県で行う講習会 B・・・都道府県が受益者負担で有料参加費徴収運営
の 2 つで構成され、講習会 A を本年 3 月～4 月開催、講習会 B は平成 29～30 年度
内に開催予定。（カリキュラムは統一）

講習会 B は会員数の規模も違うため、複数回の開催を認める。

企画担当者は認定認知症領域検査技師資格者 ➡ 茨臨技に該当者無し

（既存の認定資格者は現在 69 名）

※企画担当者育成のための講習会 A については講師の調整を行った結果、
平成 29 年 4 月 8 日（土）9 時～4 月 9 日（日）～15 時 の開催が決定
開催地；鳥取県米子を予定

⑦会費免除者の登録のご確認およびマスタ管理への登録について（1/17）

➡総務局にて確認済み

⑧『子宮がん検診啓発活動』共催依頼の件（1/27） ➡承認済み

2017 LOVE49 キャンペーン in IBARAKI 開催について

【企画概要】

子宮頸がんの情報提供や健診受診を呼びかける「子宮頸がん検診啓発活動」を一般市民
に向けて行う。『細胞検査士会』と『NPO 法人子宮頸がんを考える市民の会』が中心と
なり、毎年、全国の都道府県において「LOVE49」を合言葉に開催している。

細胞検査士会のメンバーは全て『茨臨技会員』で有る事から、毎年共催事業として会員を
派遣し公益事業 1 として事業を展開している。

日時；2017 年 4 月 9 日（日） 13：00～15：00

場所；イオンモール土浦 1F エコビジョン前

⑨茨城県合同輸血療法委員会だよりについて（送付）（2/15）

茨城県より第 3 号 広報紙 50 部が事務所に届く

➡臨床検査フォーラム（2/19 開催）参加者に配布（希望者のみ）

➡残りは事務所に保管（配布希望者又は施設は、事務所まで連絡願います）

⑩茨城県総合福祉会館に係る平成 29 年度行政財産使用許可の申請手続きについて
（通知）（2/17）

平成 29 年度行政財産使用許可の申請手続きの通知が届く

➡門馬会長に連帯保証書に添付する印鑑証明書の準備を依頼

提出期限は、3/8（水）必着

5) 公益法人関連

1) 2017 年度公益事業を含めた、事業計画（案）の確認【資料 4-2】

※議案審議事項とする。

6) その他

1) 聖麗メモリアル病院より骨密度測定器借用申請書が届く（1/5）

市民公開講座にて使用、借用期間は 3/10～3/13 まで

2) 政治団体の収支報告書（平成 28 年分）の提出について（通知）（1/5）

茨城県選挙管理委員会より

➡収支報告書は事務局にて作成し、提出済み（1/25）

3) 光ケーブルメンテナンス工事のご案内（2/9）

NTT 東日本より

3月6日22時～3月7日5時の間で

1時間程度、光回線電話回線が使えない。

➡事務所営業時間外のため問題なし

4) 茨城県総合福祉会館総合消防訓練の開催について（2/21）

平成28年度総合消防訓練

日時：3月6日（月）午前9時から

➡事務員に参加を要請

5) 事務所に事務機一式、ソファークッション一式が寄贈された。（2/16）

➡門馬会長より

6) 第38回茨城県臨床検査技師会 実行委員会（案）の確認【資料4-3】

会計に水戸赤十字病院の岡野直樹さんを追加。

※議案審議事項とする。

5) 庶務企画部報告(福島理事)

特になし

6) 会計部報告（資料6-1 田中理事）

茨臨技の預金通帳全てを回覧⇒全員閲覧

① 平成28年度収支中間報告（平成29年1月31日現在）

収入合計 11,566,654 円

支出合計 10,046,098 円

差引残高 1,520,556 円

② 平成29年度収支予算（案）

収入合計 12,616,000 円

支出合計 12,616,000 円

差引残高 0 円

③ 公益事業準備資金予算書（案）

資産取得資金

収入合計 1,620,666 円

支出合計 1,000,216 円

収支差額 620,450 円

* 議案審議事項とする

7) 組織厚生部報告（資料7-1 赤津理事）

① 会員数 1,202名（2月28日現在）

【内訳】 継続 1,146名

新入会・転入 56名

退会・転出 0名

(計) 1,202名

② 新・再入会者 4名 (平成28年11月18日から平成29年2月28日現在)

【内訳】 北東地区 2名

南西地区 2名

(計) 4名

*議案審議事項とする。

8) 学術研究部報告 (資料8-1 古屋理事・新発田理事・五十嵐理事)

① 学術研究部活動報告

② 平成28年度茨臨技精度管理事業経過報告

次年度は入金用振込用紙の配布、ホームページを活用した情報発信に努めたい。

③ 会誌94号の平成27年度学術投稿および学会発表調査において、龍ヶ崎済生会病院分が掲載されていなかった→謝罪文と対応策を差し込みする。

9) 広報編集部報告 (資料9 大塚常務理事・井出理事)

① 茨臨技会報第74号発行

② 茨臨技会誌第94号発行

10) 渉外公益事業部報告 (資料10-1~2 石川理事)

① 行動報告「いばらき臨床検査フェア&全国検査と健康展 in Ibaraki」

② 平成28年度臨床検査フェア市民アンケート集計報告

11) 各地区報告

特になし

12) 各種委員会報告

① 規約検討委員会報告 (資料12-2 大塚常務理事)

諸規定の修正箇所について説明 (1~8)

*議案審議事項とする。

9については、定款のため5月の総会で決議する。

13) その他

① 第66回日本医学検査学会 公開水戸塾の実務運営委員について (川崎総務局長)

8名分の旅費・交通費を技師会から負担願いたい。

*議案審議事項とする。

② 茨臨技会誌第94号に関して (赤津理事)

第32回世界医学検査学会のポスター掲載において、日立総合病院の五葉美里さん分が掲載されていなかった。→カラ印刷して学術分と一緒に差し込みする。

③ 日臨技「検体採取等に関する厚生労働大臣指定講習会」について (資料7 川崎総務局長)

受講率が悪いので多くの方が受講されるようお願いしたい。

④ 平成 28 年度会計監査について（川崎総務局長）

4 月 9 日に行うので準備をお願いしたい。

5 議題および周知事項

1) 平成 29 年度事業計画（案）について（資料 4-2 川崎総務局長）

⇒平成 29 年度事業計画（案）が承認された。

2) 第 38 回茨城県臨床検査学会 実行委員会（案）について（資料 4-3 川崎総務局長）

⇒実行委員 12 名が承認された。

3) 平成 29 年度収支予算（案）・公益事業準備資金収支予算書（案）について（資料 2 田中理事）

⇒平成 29 年度予算（案）が承認された。

4) 支「新入会・再入会」会員について（資料 7-1）（赤津理事）

北東地区 2 名/南西地区 2 名の会員について

⇒入会 4 名が承認された

5) 規約検討委員会より諸規定の修正箇所について（資料 12-2 大塚常務理事）

⇒修正することで承認された。

6) 第 66 回日本医学検査学会 公開水戸塾の実務運営委員について（川崎総務局長）

⇒8 名分の宿泊費・交通費を規則に従って技師会が負担することで承認された。

6 その他

本日、門馬会長から寄付金 20 万円を頂戴した。

会長は、2 年に 1 度の学会で頑張った会員の表彰に使用してほしい意向である。

寄付金の扱いは、顧問税理士に相談して報告する。

議事録署名人 門馬 敏郎
古屋周一郎
篠崎 一也
監事 鈴木 靖子